

学校名	大沼郡三島町立三島小学校	校長	佐藤 則之
住所	〒969-7511 大沼郡三島町大字宮下字建堀1846		
TEL	0241-52-2442		

特産品の「桐」の学習を通して、地域の「人」「物」「自然」について学ぶ ～ 総合的な学習「会津桐とわたし」～

取組みの概要

日本一の桐といわれる会津桐…その産地として三島町は昔から有名で、桐の里とよばれています。三島小学校では、4年生の総合的な学習の時間の中で桐を教材として取り上げ、桐に関わる地域の人々の姿や思いを知ったり、栽培・加工・販売等を調べたり体験したりすることを通して、ふるさと三島町を大切にすることを育てることを目指し取り組んでいます。

内 容

- 【調べる】 ○ 桐ドクターにインタビュー&講義 「三島町の桐の歴史」
○ 桐たんす工場見学「製品ができあがるまで」

- 【体験する】 ○ 伏せ込み作業
○ 下草刈りと害虫駆除
○ 桐下駄作り



- 【発信する】 ○ 桐新聞を発行する

子どもたちの声

- 桐は燃えにくい上に、とても軽くて家具などの部材としてとてもすぐれていることが分かりました。
- 三島の桐（会津桐）は世界一だと知って自慢できるのがうれしかったです。それを守っている人達は大変だなと思いました。
- 会津桐で作られた琴の演奏を聞きました。とてもいい音色でした。



教育目標具現へ向けて

- 上記の実践例は、本校教育目標「ふるさとに誇りをもち、未来の夢をはぐむ心豊かな児童の育成」の具現へ向けた一つの実践です。豊かな自然や編組細工などの伝統工芸、地域に受け継がれている重要無形民俗文化財であるサイノカミ等の文化・伝統を学校地域支援本部のコーディネーターと連携を図りながら学習活動に取り入れ、地域の人々との関わりを通して心豊かな児童を育てることが、三島ならではの教育であり今後も大切にしたい本校教育の柱です。また、これらの取組みは昨年度末策定された三島町教育振興基本計画の基本理念である「ふるさとと自分に誇りがもてる人づくり」の具現へ向けた取組みの一つでもあります。
- 三島町は今年の10月に「日本で最も美しい村」の一つとして認定され、連盟に加盟しました。今以上に、地域社会への参画意識を育てることを意識しながら、教育目標具現へ向けた特色ある取組みを推進しようと思います。